



個別指導塾フォルテ

×



算数

3年生

第14節

分数のしくみ

【例題1】
分数のしくみを知ろう！

1 mをすべて等しい長さになるように5つに分けました。
1つぶんの長さは何mですか？分数で答えなさい。

解き方

1 mを5等分した長さなので、 $\frac{1}{5}$ mです。

(答え) $\frac{1}{5}$ m

【例題2】
分数と小数の関係を知ろう！

$\frac{7}{10}$ は0.1何個ぶんですか？



解き方

$\frac{1}{10}$ は0.1の1個ぶんなので、

$\frac{1}{10}$ が7個ぶんの $\frac{7}{10}$ は、0.1の7個ぶんです。

(答え) 7個ぶん

【例題3】
分数のたし算をしよう！

$\frac{1}{5} + \frac{3}{5}$ を計算せよ。

解き方

$$\frac{1}{5} + \frac{3}{5} = \frac{1+3}{5} = \frac{4}{5}$$

(答え) $\frac{4}{5}$



基本をマスターしよう！

(1)
サッカーコートのだての長さの半分は約 $\frac{1}{20}$ kmです。

サッカーコートのだての長さは約何kmですか？
分数で答えなさい。

(2)
サッカーコートのだての長さは $\frac{105}{1000}$ kmで、

よこの長さは $\frac{68}{1000}$ kmです。

どちらのほうが長いですか？ 不等号で答えなさい。



(1)

(2)

答え
(1)

(2)

【コラム】分数がサッカーで大活躍！？

「パーセント：%」って、きいたことあるかな？

全体を百として考えて、知りたいものが百に対していくつに当たるかで示す割合で、日本語だと百分率ともいわれるね。

これを用いると、全体の数がちがうものどうしを比べることができるんだ。

そして、これは現代サッカーを分析するうえで、たくさん使われているんだよ。

たとえば、150本のパスのうち120本が成功したA選手と、200本のパスのうち140本が成功したB選手がいるとしよう。

A選手は $\frac{120}{150} = \frac{80}{100} = 80\%$ 、B選手は $\frac{140}{200} = \frac{70}{100} = 70\%$ のパスが成功したといえるんだ。

成功したパス本数はB選手の方が多く、パス成功率に関してはA選手の方がすぐれているわけだね。

このように、サッカー（パス・ドリブル・クロス・シュート・1対1など）を分析すると、対戦相手の得意なプレーをけいはいしたり、弱点をついたりできるんだ。プロチームには、これを仕事にしている人もいるんだよ。

好きな選手の分析結果を、ぜひみんなも見てみてね！



練習問題にチャレンジ！

(3)
ドウドウ選手と中島裕希選手は、それぞれチーム全体の $\frac{2}{7}$ と $\frac{1}{7}$ の得点を取りました。

2人の得点を合わせると、チーム全体の得点の何ぶんの何になりますか。

(4)
F C 町田ゼルビアは、今シーズンのすべての試合のうち、 $\frac{1}{6}$ を引き分け、 $\frac{1}{6}$ を負けました。

勝ったのは、全試合のうち何ぶんの何になりますか？



(3)

(4)

答え
(3)

(4)